

令和2年度 第1回 阿倍野区教育会議 開催報告

開催日時：令和2年7月8日（水）10時～11時30分

出席者：（委員）石橋議長、高市副議長、笹川委員、福井委員、藤田委員

（オブザーバー）余川阿倍野区小学校長会幹事、森阿倍野区中学校長会幹事、

蔭山常盤幼稚園長、辰巳ながいけ認定こども園理事長、倉光育徳園保育所長

主な議題：

- 令和元年度 阿倍野区運営方針の自己評価
- 令和2年度 阿倍野区運営方針

主な意見：

- 食育にかかる事業の効果測定指標について。もともと興味がある人たちがイベントに参加しているので、アンケートで肯定的回答してくれる人が、100%で当たり前ではないか。それに甘んじることなく、より幅広い区民が食育への意識付けを持てるように取り組んでほしい。
- 発達障がいサポート事業について。学校現場は相変わらず大変な状況にあり、より多くの人手が必要だと聞いている。現在の教育委員会からの措置では足りていないので、より厚い手当てを市へ要望してほしい。
- 学校人材育成支援ボランティアについて。ボランティア登録者がたくさんいるが、あまり活用がされていないようなので、もっと活用すべきではないか。
- 子どもの体力向上支援事業について。指導員の派遣を希望する種目はどのようなものを想定しているのか。
→（区役所回答）種目は各学校長にお任せしており、小学校体育の授業で行われる「鉄棒・とびばこ・マット運動・走り方」などの種目を想定している。
- 民間事業者を活用した課外学習事業について。年度末に一度だけ「受講前と比べて学校の授業がわかるようになったか」というアンケート聴取するだけでなく、年度内に適宜フィードバックし、その都度対応を検討すればよいのでは。
→（区役所回答）年度途中にも、生徒の理解度を確認する機会を設ける。
- ペアレントトレーニングや発達相談など、参加人数がそれぞれ記されているが、延べ人数なのか実人数なのかで評価が異なることもある。数値の記載に工夫が必要ではないか。
→（区役所回答）今後はわかりやすい記載に努める。
- 児童虐待防止事業について。専門員2名体制でアウトリーチ100～150件を目標にしているが、実現可能なのか。
→（区役所回答）専門員2名以外に、係長が2名および係員が1名おり、総勢で取り組んでいくので実現は可能であると考えている。

令和2年度 第1回 阿倍野区教育会議

令和2年7月8日 10時～

場所：阿倍野区役所大議室

1 教育・子育て施策等について

- (1) 令和2年度 阿倍野区教育会議 開催計画 資料1
- (2) 令和元年度 阿倍野区教育会議・学校視察 実施状況 資料2
- (3) 令和元年度 阿倍野区運営方針の自己評価 資料3
- (4) 令和2年度 阿倍野区教育・子育て施策関係事業 資料4
- (5) 令和2年度 阿倍野区運営方針 資料5
 - ・阿倍野区子どもの体力向上支援事業 資料5-1
 - ・阿倍野区児童虐待防止アウトリーチ事業 資料5-2

2 意見交換、その他

- ・新型コロナウイルス感染症による学校休業（2020年2月29日～5月31日）と再開後の状況等について

配布物

別紙1 阿倍野区教育会議 委員名簿

別紙2 座席表